

小規模多機能ホーム

光風園は「思い」や「願い」を大切にします

可能な限り在宅で暮らすことを支えます

一人ひとりに合った支援をしてゆくには、お年寄りの本当の思いや望みを汲み取ることが大切だと考えています。一人ひとりに寄り添い、時間をかけて丁寧に支援して行きます。介護が必要になっても安心できる環境の中でこれまでに築き上げてきた家族や地域社会との関係を持ちながら暮し続けることを大切にします。

通い

一人ひとりの思いやこれまでの生活スタイルに合わせた支援や時間の過ごし方。

例えば:朝から夕方まで滞在するのではなく、その人が必要としているお風呂だけ、食事だけといった、ほんの数時間の利用という使い方もあります。

訪問

回数も支援する内容も人それぞれ・・・。

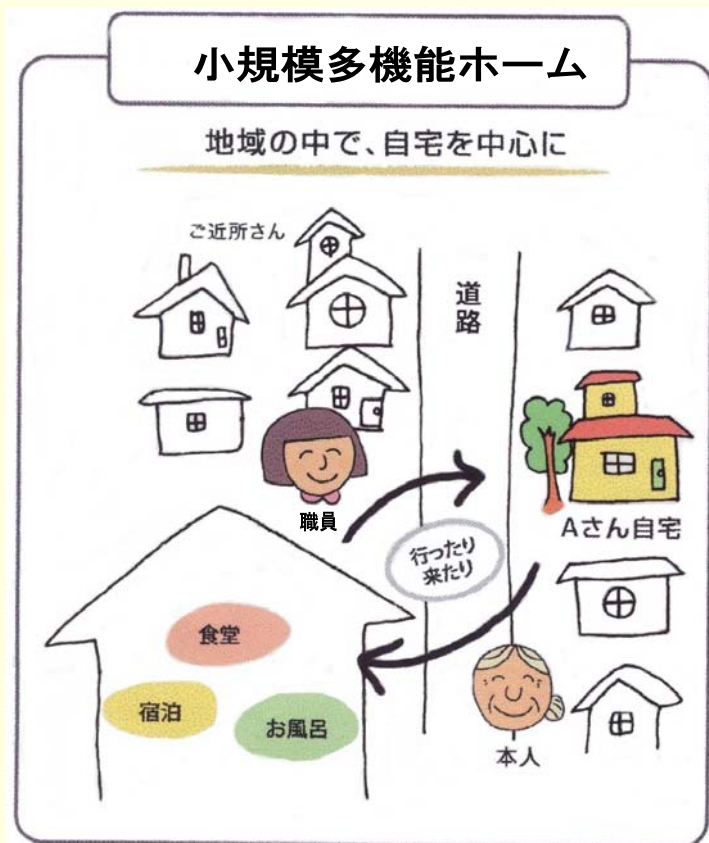
例えば:夜中に「おじいちゃんがベッドから落ちた！」電話1本でかけつけます。

宿泊

自宅での過ごし方と落差がないように。

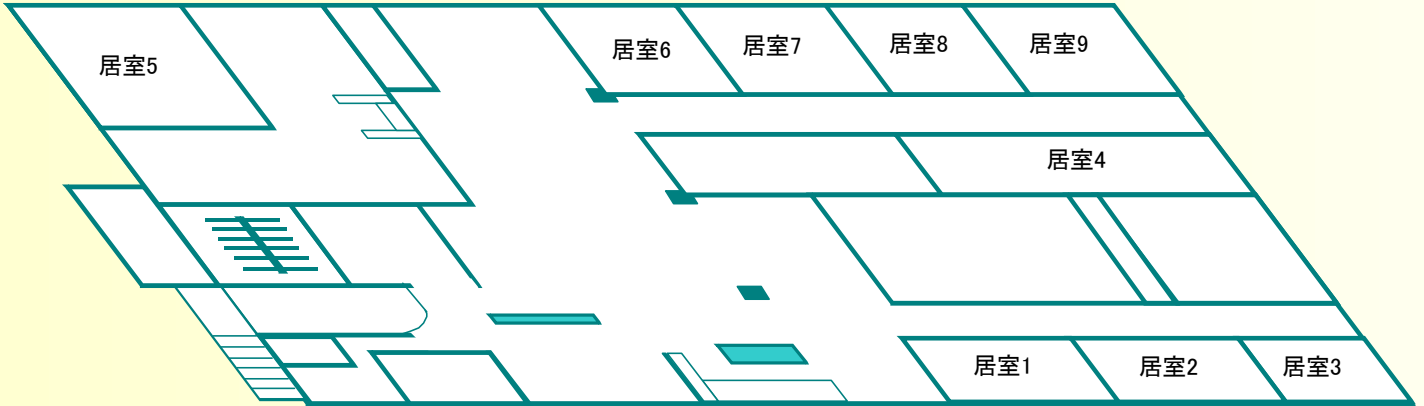
例えば:家族が病気になった時。一人暮らしの方で体調が悪くて夜中が心配な時、すぐに利用できます。

生活や暮し全体を通じての流れの中で困っていることは何か、自宅での暮らしを成り立たせるために必要なことはなにかを見極め、柔軟に支援して行きます。



光風園案内図

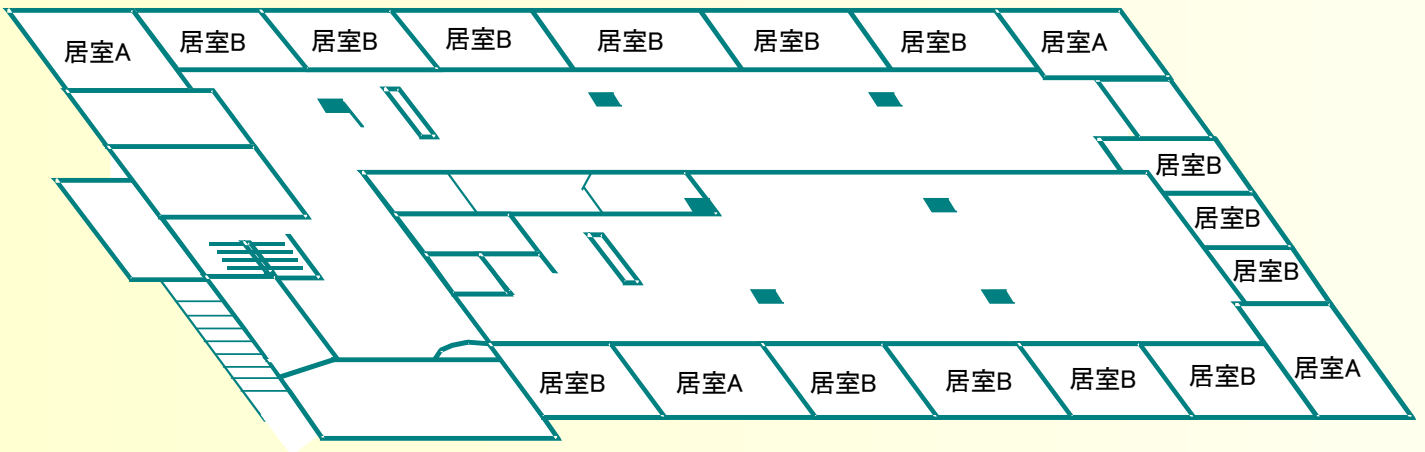
小規模多機能型居宅介護



2階



グループホーム



1階

